

都市再生整備計画

JR網干駅周辺地区

ひょうご ひめじ
兵庫県 姫路市

令和2年1月

目標及び計画期間

都道府県名	兵庫県	市町村名	姫路市	地区名	JR網干駅周辺地区	面積	5 ha
計画期間	令和 2 年度	～	令和 6 年度	交付期間	令和 2 年度	～	令和 6 年度

目標

大目標: 姫路市西部の玄関口にふさわしい、快適で賑わいあるJR網干駅周辺の再生
 目標1: 利便性の高い魅力的な駅前の交通結節点づくり
 目標2: 快適で安心して暮らせる、商業・住宅の調和したまちづくり
 目標3: 地域の伝統、文化を育む活力あるまちづくり

目標設定の根拠

都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の考え方を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)

本市では、姫路駅を中心とし、播磨地域における社会経済活動の中心地として発展してきた。しかしながら、モータリゼーションの進展等を背景とした市街地の拡大、少子高齢化に伴う人口減少等を背景に中心市街地の空洞化が進み、低密度な市街地の形成等による都市機能の都市の低下が懸念される。こうしたことから、中心市街地において、姫路駅周辺都市再生整備計画事業、公共が保有する低未利用地を活用した文化交流施設や県立病院と民間病院の統合、手柄山中央公園の再整備により、都市機能の拡散防止及び市民の生活利便性の維持・向上を図る。

一方、既成市街地外縁部の住宅地では、人口減少、居住者の高齢化が顕著であり、人口密度を維持・経済力の維持・強化や地域コミュニティの維持・活性化を図る必要がある。このため、公共交通(駅・バス停)を拠点として、都心部や地域生活圏とのネットワーク化や公共交通網の充実を図りながら、ものづくり力の維持・強化につながる労働人口の増加に取り組むとともに、歩行者空間の確保や若者の転出超過の解消、子育てしやすい環境づくり、元気な高齢者の増加に取り組む。

公的不動産の活用策として、郊外移転した鉄道車両基地跡地を活用し、民間病院と統合した新たな県立病院や文化交流施設の整備を行うことで、都市機能の拡散防止と公共不動産の有効活用を図る。

まちづくりの経緯及び現況

◇姫路市西部に位置するJR網干駅は山陽本線の京阪神方面に向かう電車の始発駅であり、また駅北側に県道和久今宿線及び県道網干停車場線が通っており、姫路市西部の玄関口として、姫路市内のみならず隣接する太子町から多くの住民が利用する地域交通の拠点となってきた。

◇しかしながら、駅南側には昭和50年代に駅前広場が整備されているものの、駅利用者の半数以上が利用する駅北側には駅前広場が整備されておらず、道路や上下水道、都市ガスなどのライフライン施設が不足していることから、駅周辺は駅前商業地として有効な土地利用が図られていない状態である。駅周辺は平成30年に策定された姫路市立地適正化計画において都市機能誘導区域(地域生活拠点)に設定されているが、一定規模以上の商業施設や医療施設が存在していないなど、都市機能増進施設が不足している状態となっており、駅前広場の整備やライフライン施設の充実などにより都市機能増進施設の立地を誘導し、駅前商業地としての賑わいを創出することが求められている。

◇また、県道を含む駅周辺の道路は幅員が狭く、歩道も十分に整備されていない状態であり、自動車、自転車、歩行者が錯綜し、非常な危険な状態となっている。地区西側では現在、兵庫県が都市計画道路龍野線の整備を進めている。龍野線の開通により南北交通の円滑化が期待できるが、これに伴い駅周辺の自動車交通量が増加することが想定されることから、歩道や自転車通行帯の整備を土地区画整理事業による道路整備と併せて実施することにより安全・快適な歩行者空間・自転車走行空間を創出することが求められている。

課題

◇駅前広場の整備と道路、ライフライン施設の充実による地域核としての交通結節機能の充実
 ◇都市計画道路と自転車ネットワークの整備と土地区画整理事業の組み合わせによる歩行者を優先するまちづくりと安全で快適な自転車利用環境の創出
 ◇祭りなどの地域の伝統・文化に根差した特色ある地域づくり

将来ビジョン(中長期)

◇『地域核として、鉄道駅を中心とし、地域の玄関口としての交通結節機能など日常生活を支える機能が充実した生活拠点とする』(姫路市総合計画 H21.3)

◇『駅周辺開発等を促進し、利便性の高い魅力的な駅前拠点の形成を目指し、歩行者のための安全な道路空間の確保や身近な自然とふれあえる緑豊かな都市空間の創出など、都市施設が整い快適で安心して暮らせる住宅市街地の形成を目指し、地域固有の伝統、文化を育む』(姫路市都市計画マスタープラン H27.3)

都市構造再編集中支援事業の計画							
都市機能配置の考え方							
<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地は、歴史的に播磨地域の中心都市であった経緯から、鉄道駅やバスターミナルといった公共交通の結節機能、百貨店や商店街、企業の支店等を中心とした経済機能、市民会館や駅前市役所等の公共公益機能をもとより有しているところであるが、まちの賑わい及び感動の創出並びに地域経済の活性化に寄与するため、文化交流機能の充実を図る。 ・既成市街地外縁部については、人口減少、少子高齢化が顕著であることから、ものづくり力の維持・強化につながる労働人口の増加に取り組むとともに、歩行者空間の確保や若者の転出超過の解消、子育てしやすい環境づくり、元気な高齢者の増加に取り組むことにより、経済力の維持・強化や地域コミュニティの維持・活性化を図る。 ・郊外部については、自然環境との調和や共存環境の保全、地域資源や既存の都市施設を活かした土地利用を図る。 							
都市再生整備計画の目標を達成するうえで必要な誘導施設の考え方							
都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等							
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
JR網干駅乗車人員の増加	人／日	JR網干駅の鉄道乗車人員	駅前広場の整備などによる地域核としての交通結節機能の充実の効果として、JR網干駅の利用者の増加を目指す。	7,627	H27	7,780	R6
歩行者・自転車交通量の増加	人／日	都市計画道路網干線の歩行者及び自転車交通量	都市計画道路と自転車ネットワークの整備による安全で快適な歩行者・自転車の創出の効果として、歩行者及び自転車交通量の増加を目指す。	2,542 (歩行者726 自転車1,816)	H22	2,669	R6
JR網干駅前におけるイベント開催回数の増加	回／年	JR網干駅前(北側)での年間イベント開催回数	地域協議会とのワークショップなどにより地域の祭りなどに活用することを想定した駅前広場の整備の効果として、駅前でのイベント開催回数の増加による地域の活性化を目指す。	1	R1	2	R6

整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>■整備方針1 利便性の高い魅力的な駅前の交通結節点づくり</p> <p>◇JR網干駅はJR山陽本線の京阪神方面に向かう電車の始発駅となっている姫路市西部の玄関口であり、1日に7,627人(H30年)の乗車人員が利用しているが、駅南側には駅前広場が整備されているものの、駅北側には駅前広場や道路、上下水道、都市ガスなどのライフライン施設が整備されていない状態であるため、駅前の商業地として有効な土地利用が図られていない状態である。</p> <p>◇JR網干駅周辺地区は立地適正化計画において都市機能誘導区域(地域生活拠点)に指定されていることから、土地区画整理事業と併せて駅前広場の整備やライフライン施設の充実により商業地としての土地利用増進と都市機能増進施設の誘導を図る。</p>	<p>■道路(基幹事業／網干駅前広場)</p> <p>◇都市再生区画整理事業(関連事業／JR網干駅前地区)</p>
<p>■整備方針2 快適で安心して暮らせる、商業・住宅の調和したまちづくり</p> <p>◇JR網干駅周辺は道路幅員が狭く歩道も十分に整備されておらず、自動車、自転車、歩行者が錯綜し非常に危険な状態であることから、都市計画道路網干線及び網干駅北線の整備により安全・安心で快適な歩行者空間の確保を図る。</p> <p>◇駅利用者の多くが自転車を利用し、駅周辺に多数の民間自転車駐輪場が存在することから、「姫路市自転車利用環境整備計画」により網干線及び網干駅北線は自転車ネットワーク路線に位置づけられている。計画にもとづいた整備により自動車・自転車・歩行者の通行空間を分離し、安全で快適な自転車通行空間の創出を図る。</p> <p>◇土地区画整理事業による区画道路の整備を合わせて行うことにより、地区全体での歩行者、自転車交通の安全性・快適性向上を図る。</p>	<p>■道路(基幹事業／都市計画道路網干線)</p> <p>■道路(基幹事業／都市計画道路網干駅北線)</p> <p>◇都市再生区画整理事業(関連事業／JR網干駅前地区)</p>
<p>■整備方針3 地域の伝統、文化を育む活力あるまちづくり</p> <p>◇JR網干駅周辺を含む網干地区は地域の祭りが盛んな地区であり、秋祭りでは網干駅前で屋台の練り合わせなどが行われている。</p> <p>◇地域協議会とのワークショップなどにより地域の祭りなどに活用することを想定した駅前広場の整備を行うことにより、地域の伝統、文化を対外的に発信し、地域の活性化を目指す。</p>	<p>■道路(基幹事業／網干駅前広場)</p> <p>□まちづくり活動推進事業(提案事業／駅前にぎわい創設支援事業)</p> <p>◇都市再生区画整理事業(関連事業／JR網干駅前地区)</p>
その他	

目標を達成するためには必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集中支援事業)

交付対象事業費	788.2	交付限度額	394.1	国費率	0.5
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業											(並びの単位は百万円)				
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路	都市計画道路網干線	姫路市	直	254m	H25	8	2	6		915.0	130.8	130.8	0.0	130.8	—
道路	都市計画道路網干駅北線	姫路市	直	121m	H25	8	2	6		296.0	50.1	50.1	0.0	50.1	—
道路	網干駅前広場	姫路市	直	2564m ²	H25	8	2	6		816.0	598.3	598.3	0.0	598.3	—
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設															
高質空間形成施設															
高次都市施設 地域交流センター															
観光交流センター															
まちおこしセンター															
子育て世代活動支援センター															
複合交通センター															
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
パリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										2,027.0	779.2	779.2	0.0	779.2	…

古詩

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付対象 事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分
地域創造支援事業													
事業活用調査													
まちづくり活動推進事業	駅前にぎわい創設支援事業		姫路市	直	一式	R4	R6	R4	R6	9.0	9.0	9.0	0.0
合計										9.0	9.0	9.0	9.0

(参考)都市構造再編集中支援事業関連事業

(参考) 関連事業

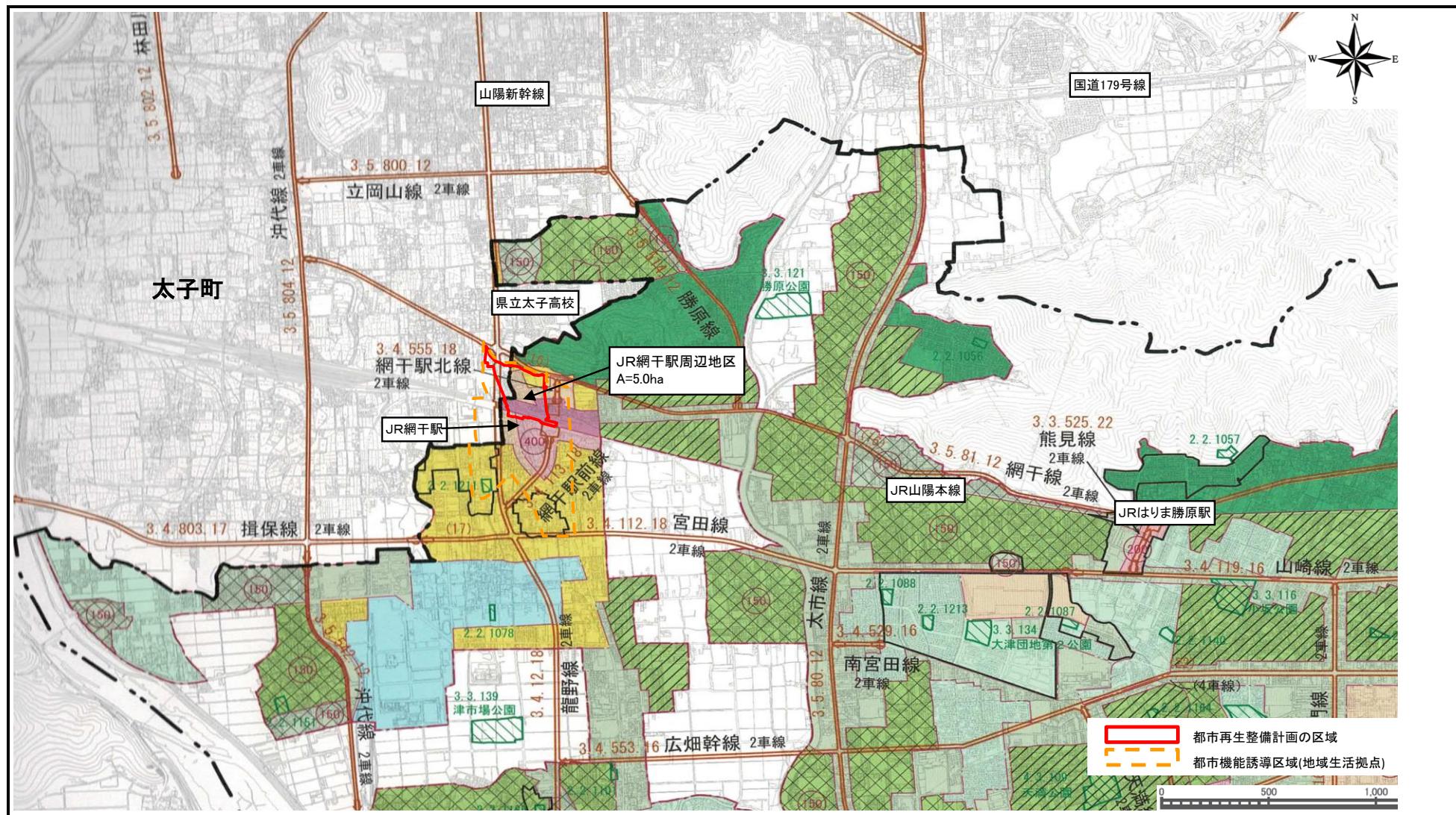
都市再生整備計画の区域

JR網干駅周辺地区(兵庫県姫路市)

面積

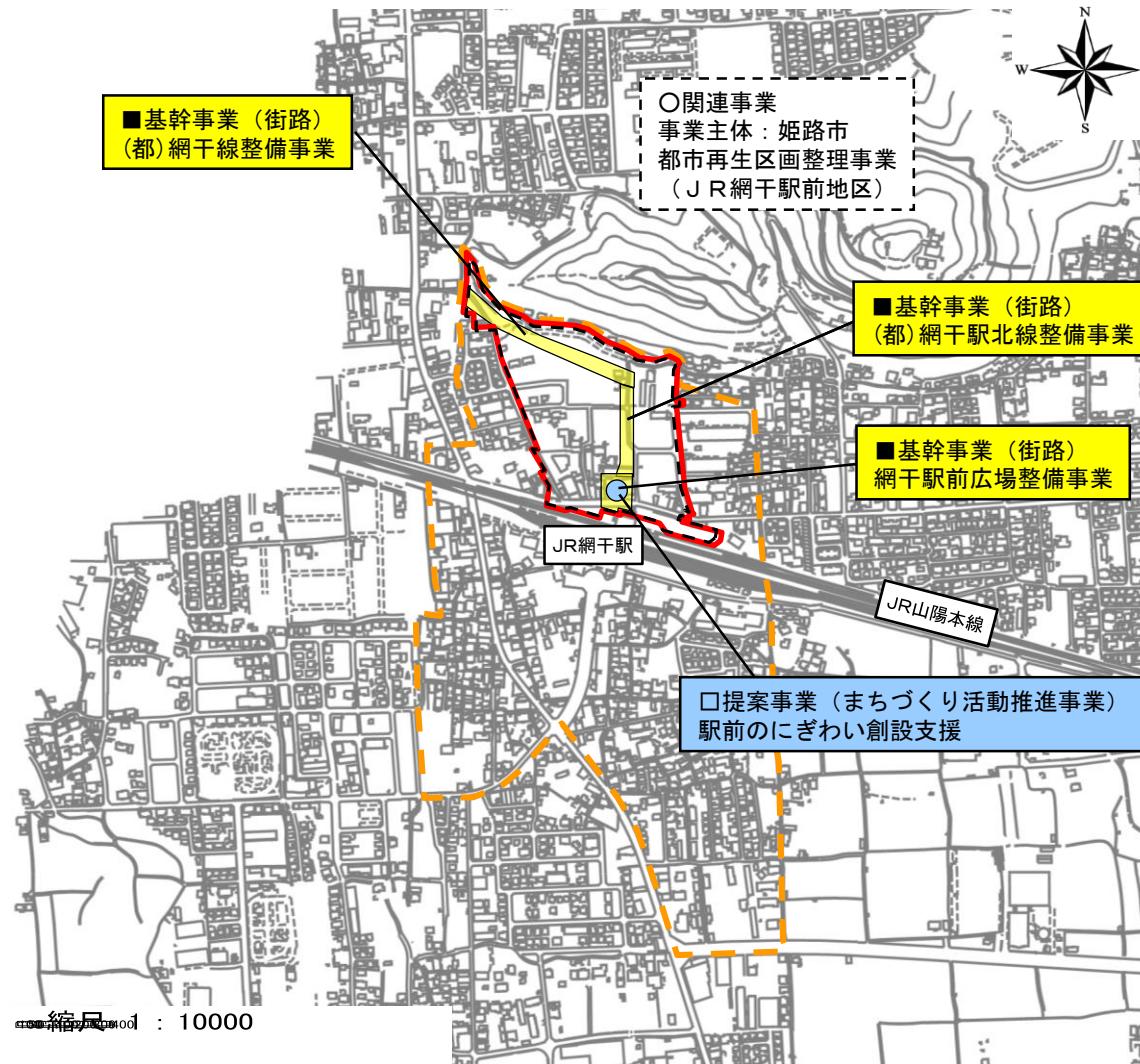
5 ha

区域 網干区和久の一部



JR網干駅周辺地区(兵庫県姫路市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	大目標:姫路市西部の玄関口にふさわしい、快適で賑わいあるJR網干駅周辺の再生 目標1:利便性の高い魅力的な駅前の交通結節点づくり 目標2:快適で安心して暮らせる、商業・住宅の調和したまちづくり 目標3:地域の伝統、文化を育む活力あるまちづくり	代表的な指標	1.JR網干駅乗車人員 (人／日)	7,627 (H27年度) → 7,780 (R 6年度)
	2.歩行者・自転車交通量(人／日)		2542 (H22年度) → 2669 (R 6年度)	
	3.駅前でのイベント開催回数(回／年)		1 (R 1年度) → 2 (R 6年度)	



凡例	
■	基幹事業
□	提案事業
○	関連事業